

平成二十二年五月十二日

青森県教育委員会第七百三十六回定例会

期 日 平成二十二年五月十二日（水）
場 所 教育庁教育委員会室

会 議 次 第

一 報 告	
報告第一号	行政文書一部開示決定処分に対する異議申立てに係る決定について（非公開の会議）
二 議 案	
議案第一号	平成二十二年青森県教科用図書選定審議会委員の人事について
議案第二号	青森県立図書館協議会委員の人事について
議案第三号	青森県古式銃砲刀剣類登録審査委員の人事について
三 その他	
縄文時遊館新展示室オープンについて	
四 閉 会	

議案第一号

平成二十二年度青森県教科用図書選定審議会委員の人事について

平成二十二年度青森県教科用図書選定審議会委員の人事を次のとおり行う。

浅	佐	飯	平	小	祐	小	山	坂	川	月	阿	須	千	野	久	赤
						野									保	
原	藤	田	岡	澤	川	崎	田	本	畑	永	保	藤	田	呂	田	石
尚	江	照	恭		秀	龍	勝	正	修	良	周	涼	雅	み	公	
里														え		
子	子	次	一	熹	永	一	規	幸	二	彦	子	子	美	子	浄	博

青森県教科用図書選定審議会委員に任命する
任期は平成二十二年五月十七日から

平成二十二年八月三十一日までとする

平成二十二年五月十七日

青森県教育委員会

議案第二号

青森県立図書館協議会委員の人事について

青森県立図書館協議会委員の人事を次のとおり行う。

青森県立図書館協議会委員に任命する

任期は平成二十二年五月十三日から

平成二十四年五月十二日までとする

平成二十二年五月十三日

中	辻	田	六	工	小	澤	前	山	乙
村	嶋	角	藤	川	田	田	内	山	
雅	敏	知	正	征	千	百	敏	和	
胤	雄	宏	人	洋	恵	合	子	倫	子

青森県教育委員会

議案第三号

青森県古式銃砲刀剣類登録審査委員の人事について

青森県古式銃砲刀剣類登録審査委員の人事を次のとおり行う。

青森県古式銃砲刀剣類登録審査委員に任命する

任期は平成二十二年五月十三日から

平成二十四年五月十二日までとする

平成二十二年五月十三日

杉本 二福 石富

本唐 士橋 岡

孝俊 力弘 昭

青森県教育委員会

[その他]

縄文時遊館新展示室オープンについて

文化財保護課

三内丸山遺跡では、昨年度に改修整備した縄文時遊館新展示室（イメージ図別添）を平成22年7月9日（金）にオープンします。

新展示室では、「縄文人の生きる姿」をメインテーマに三内丸山遺跡を総合的・体系的に紹介することとしています。また、重要文化財の大半を展示するほか、豊富な実物資料を主体とした本物を体感できる展示とします。さらに、「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」をはじめとする縄文遺跡、縄文文化についても幅広く紹介します。

また、オープンを記念して、次のイベントを予定しております。

1 オープニングセレモニー〔予定〕

(1) 日時及び場所

平成22年7月9日（金） 13:30～14:00

縄文時遊館新展示室前

(2) 出席者

① 主催者 知事、教育長

② 来賓 県議会議長、

「青森県の縄文遺跡群」世界遺産をめざす会会長ほか

③ その他 近隣小学校児童代表

(3) 次第

① 開会の言葉

② 挨拶（知事）

③ 祝辞（来賓）

④ 来賓紹介

⑤ テープカット

⑥ 閉会の言葉

2 記念イベント

オープンを記念した講演会を開催する。

■新展示室イメージ図

ーメインテーマー 三内丸山 縄文人の生きる姿 ー自然との共生

D-1.自然の姿/D-2.縄文人の生きる術

当時の自然環境や動植物を紹介。
当時の海と森の様子が対比的にイメージできるように展開する。
狩猟や採集に基づく生業を紹介し、関連する道具類を展示する。

B.縄文人のころ

三内丸山遺跡を代表する出土品を象徴的に展示する
出土品とじっくり向き合う空間。
大型板状土偶・土偶・土器・木柱など、単品で鑑賞
に堪えうるものを選択。

D-3.縄文土器の用途と移り変わり

円筒土器の紹介、実物資料展示により、様々な
用途と時代の変遷を紹介。
圧倒的な出土量を表現する。

D.テーマ展示 ー縄文人の暮らしをひもとく

D-4.盛り土 ー時空を超えた送りの場

非日常空間として、盛り土からの出土品に基づ
く多種多様なものを量で紹介する。

D-5.墓

子どもの墓・大人の墓・環状配石墓等を実物資料
を交えて配置・構造等について紹介し、墓域
を持つ社会としてのあり方に迫る。

E.縄文文化展示

北海道・北東北の代表的な縄文遺跡群の情報や、同
時期の世界の遺跡と対比させ、縄文の特徴を浮き彫
りにする。

D-7.縄文人の旅（交流と交易）

ムラの中に留まらず、他地域と広範囲で交流・交易
を行っていた姿を、距離感を感じられるように紹介
する。

D-6.ムラの姿と人々の暮らし

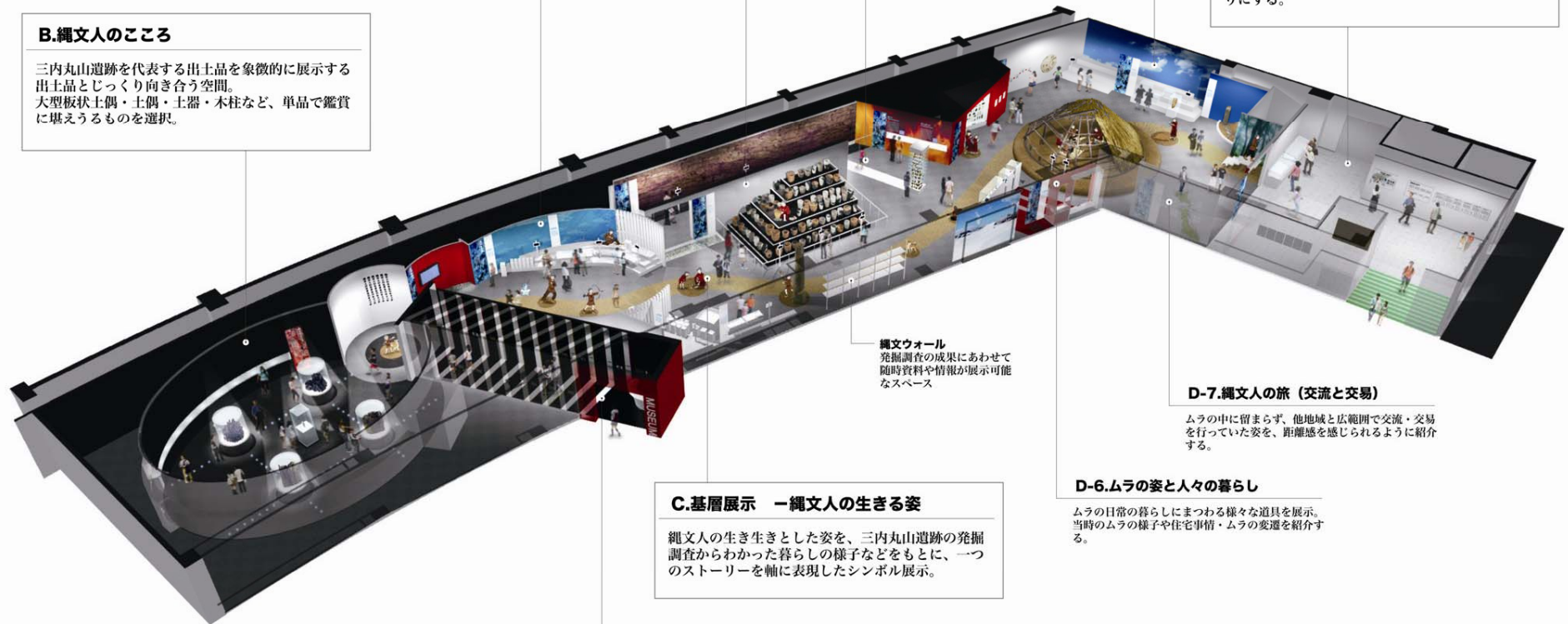
ムラの日常の暮らしにまつわる様々な道具を展示。
当時のムラの様子や住宅事情・ムラの変遷を紹介す
る。

C.基層展示 ー縄文人の生きる姿

縄文人の生き生きとした姿を、三内丸山遺跡の発掘
調査からわかった暮らしの様子などをもとに、一つ
のストーリーを軸に表現したシンボル展示。

A.プロローグ ～現代から縄文世界へ

現代から縄文時代にかけて、各時代を象徴するイメ
ージグラフィックを通して、縄文時代までの時代の
スケール感、三内丸山遺跡の時代の長さを実感して
もらう。



縄文ウォール
発掘調査の成果にあわせて
随時資料や情報が展示可能
なスペース